

2023年3月30日

## 株式会社安藤ハザマからの出資受け入れについて

当社は、この度、ゼネコン大手である株式会社安藤ハザマ（本社：東京都港区、社長：福富正人）からの出資を受け入れました。昨年秋に「安藤ハザマ 新規事業共創プログラム 2022」<sup>(注1)</sup>の採択企業として選定頂き、当社の事業サポートをして頂いておりましたが、当社の企業価値及び事業価値の向上を図ることを目的にご出資頂きました。

当社は、米国と日本で特許を取得している地理情報システム<sup>(注2)</sup>のプラットフォーム「Cube Earth」を活用して自治体への「スマート防災システム」の提供を進めているスタートアップ・ベンチャー企業です。

今後は、安藤ハザマの営業ネットワークを通じ、幅広く地方自治体等への営業を強化してまいります。

近年、地球温暖化による気候変動により自然災害が激甚化・頻発化する傾向にあり、多くの被害がもたらされていますが、堤防などのハード面による防災には限界があります。一方で、ソフト面としての災害発生時の自治体の情報共有・伝達の手段は、依然としてアナログが主体です。当社の「スマート防災システム」を用いた危機管理業務のデジタル化は、多くの需要が期待されています。

「スマート防災システム」は、災害時の被災状況、避難所の運営状況、避難者の安否情報などをタイムリーに伝達するシステムです。プラットフォームとなる「Cube Earth」は、公開情報をメッシュデータに素早く変換できるシンプルな仕組みのため、安定性に優れフリーズしにくく、さらに停電時にはオフラインでも使用可能であり、災害時に有効なシステムです。

○クラウドとネットワークを利用した防災システムで災害対応の一元管理、分析が可能に



標高モデルと構造物データを反映した地図表示



災害地域を避けた避難経路を提供



災害地域に住んでいる要避難支援者の避難状況の把握

### ○市民向け防災アプリ画面

地方自治体の危機管理部門と情報がシームレスに連携し、市民へ災害状況と意思決定を補助



### 「スマート防災システム」の概要

※画像は開発中のもので、実際とは異なることがあります

当社は、「スマート防災システム」を拡げるとともに、当社特許技術を用いて、データ連携できる「スマートシティ」へのシステム展開を図り、その他「ドローンの航行管制システムを中心としたドローン関連ビジネス」や「デジタルツインの分野における仮想空間と現実空間のシステム連携ビジネス」を進めてまいります。

#### 当会社概要

会社名	株式会社 Cube Earth URL <a href="https://cubeearth.jp/">https://cubeearth.jp/</a>
所在地	大阪市北区中之島 4-3-25
代表	代表取締役会長 阿藻成彦 代表取締役社長 武田全史
資本金	5,200 万円（2023 年 3 月 30 日現在）
事業概要	IT システムの構築、IT サービスの提供、IT コンサルティング

（注 1）安藤ハザマ 2022 年 9 月 22 日リリース資料を参照

[「安藤ハザマ新規事業共創プログラム 2022」の採択企業が決定しました](#)

（注 2）地理情報システム（GIS：Geographic Information System）

位置に関する情報を持ったデータ（空間データ）を総合的に管理・加工して視覚的に表示し、高度な分析や迅速な判断を可能にする技術

#### 【問い合わせ先】

武田 全史 [takeda@cubeearth.jp](mailto:takeda@cubeearth.jp)

電話番号： 090-9710-4965